



2012年10月30日

各 位

会 社 名 アステラス製薬株式会社
代 表 者 代表取締役社長 畑中 好彦
コード番号 4503
(URL <http://www.astellas.com/jp>)
東 証 ・ 大 証 (各 第 一 部)
決 算 期 3月
問 合 せ 先 広報部長 河村 真
Tel : (0 3) 3 2 4 4 - 3 2 0 1

アステラス製薬 沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ（セービン株） 混合ワクチン「クアトロバック®皮下注シリンジ」新発売のお知らせ

アステラス製薬株式会社（本社：東京、社長：畑中 好彦、以下「アステラス製薬」）は、一般財団法人化学及血清療法研究所（本所：熊本県、理事長：宮本 誠二、以下「化血研」）が製造する百日せき、ジフテリア、破傷風及び急性灰白髄炎（ポリオ）の予防を目的とした四種混合ワクチン（販売名：「クアトロバック®皮下注シリンジ」、以下「本剤」）を、2012年10月31日に新発売しますので、お知らせします。

本剤は、化血研製の沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン（DPT ワクチン）の原液に、一般財団法人日本ポリオ研究所が Vero 細胞（アフリカミドリザル腎臓由来の株化細胞）で培養した弱毒ポリオウイルス（セービン株 1 型、2 型、3 型）をそれぞれ精製、不活化して製造した原液を混合した四種混合ワクチンで、化血研が 2012 年 7 月に国内で初めて製造販売承認を取得しています。臨床試験では、生後 3 か月以上 90 か月未満の小児に、現行の DPT ワクチンと同様の接種スケジュールで 1 回当たり 0.5 mL 皮下接種し、百日せき、ジフテリア、破傷風、ポリオの予防に有効性及び安全性を示す成績が得られました。

なお、本剤については、現在化血研が製造し、アステラス製薬が販売しているその他の「ワクチン」、「血漿分画製剤」と同様に、アステラス製薬が全国で販売・販促を行い、九州エリア（沖縄県含む）については、両社で共同販促を行います。また、今回の新発売に伴う、アステラス製薬の当期（2013 年 3 月期）業績予想の変更はありません。

アステラス製薬は、今後とも感染症の予防ならびに公衆衛生の普及向上に一層の貢献が出来るよう努めて参ります。

以 上

「クアトロバック®皮下注シリンジ」の概要は以下の通りです。

製品名	クアトロバック®皮下注シリンジ (英名 : Quattrovac® subcutaneous injection syringe)
一般名	生物学的製剤基準 沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ (セービン株) 混合ワクチン
効能・効果	百日せき、ジフテリア、破傷風及び急性灰白髄炎の予防
用法・用量	初回免疫：小児に通常、1回 0.5 mL ずつを 3 回、いずれも 3 週間以上の間隔で皮下に注射する。 追加免疫：小児に通常、初回免疫後 6 か月以上の間隔をおいて、0.5 mL を 1 回皮下に注射する。
包装	0.5mL 1 シリンジ
発売予定日	2012 年 10 月 31 日

クアトロバックの製品写真

